

兵庫県細胞検査士会メールジャーナル

2022年
5月
号

【目次】

1. お知らせ
2. 地区委員のコラム（濱武）
3. せるツイート
4. 編集後記（ジャーナル担当）



1. お知らせ

- 1) 細胞診断能力開発プロジェクトについて
- 2) 令和4・5年度 兵庫県細胞検査士会 会長のご挨拶
- 3) 令和4・5年度 兵庫県細胞検査士会 役員および地区委員の交代について

1) 第2回 細胞診断能力開発プロジェクト(プロジェクトABCD)について: 兵庫県細胞検査士会 会長 鳥居良貴

いつも兵庫県細胞検査士会の活動にご理解、ご協力いただき誠にありがとうございます。
兵庫県細胞検査士会メールジャーナルにもご案内しております「ABCDプロジェクト」。
このプロジェクトはセルフスタディとして、Self-Study Survey(自己学習のための細胞テスト)を目的に
教育的視野から自己学習を行う形式として実施しております。
もちろん外部精度管理ではなく、また強制でもなく自由参加な自己学習テストです。
「第2回ABCDプロジェクト」を届けさせていただきます。
既に兵庫県細胞検査士会ホームページ(<http://hyogoct.com>)のトップページにあります「症例検討」に
公開しております。
症例検討 → パスワード入力くださいとありますから、半角にて下記入力ください。

パスワード: 8AQ4hd63eF

第1回と同様に、実際に試行していただき、ご意見ご感想がございましたら本メーリングリストに
お寄せください。よろしくお願いいたします。

2) 令和4・5年度 兵庫県細胞検査士会 会長のご挨拶

会長挨拶

平素より兵庫県細胞検査士会の活動にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

役員改選により令和2年度(2020年度)から会長に就任し、二期目(令和4年・5年度;2022年・2023年度)を務めさせていただきます。

医学・医療分野の急速な進歩とともに、液状化検体細胞診(LBC)、セルブロック、さらには遺伝子検査も関与するなど細胞診環境も急速に変化しており、状況変化に即した対応が求められています。

そのため技師の資質向上や地位向上に向けて努力を重ねるとともに、次世代を担う細胞検査士の育成に積極的に取り組む必要があります。

また新型コロナウイルスの感染者が2020年1月に国内で初めて確認されてから2年が経ちますが、いまだ終息が見えない現状の中、パンデミックからインフルエンザ並みのエンデミックに移行しつつあります。コロナ禍によって再認識された情報通信技術(IT)を細胞診領域にいかにもうまく浸透させるかも重要となります。そのため、次に掲げる項目を重点な課題として取り組みます。

①将来を見据えた細胞検査士会の体制創り

②IT技術を活用した事業

・有益な研修会や研究発表会などの学術活動および人材育成

・一般の方および会員に向けての情報発信

③近隣の細胞検査士会との情報交換による相互連携

④兵庫県臨床細胞学会、兵庫県臨床検査技師会、医療職団体などの他団体との交流推進と相互協力

将来の細胞検査士の姿を見据え、これからの細胞検査士会を創りながら、気持ちを新たに万里一空の境地で、会員の皆様と共に歩んでいきたいと考えています。

そして臨床細胞学会と連携しながら細胞検査士会の発展のため、今までとは違った方法を考え工夫しながら、役員(理事)一同そして新規に招集した地区委員の結束力で今まで以上に尽力していく所存です。

会員の皆さま方の益々のご指導、ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

令和4年(2022年)5月吉日
兵庫県細胞検査士会 会長 鳥居良貴

3)令和4・5年度 兵庫県細胞検査士会 役員および地区委員の交代について

令和4・5年度 兵庫県細胞検査士会 役員および地区委員に交代がありました。
下記の通り新役員および新地区委員が就任いたしましたので、ご報告いたします。

令和4年4月

兵庫県細胞検査士会

記

役員 永谷 たみ（姫路赤十字病院）

地区委員 山口 千鶴（北播磨総合医療センター）

米川 香 （兵庫県立はりま姫路医療センター）



2.地区委員のコラム

兵庫県立尼崎総合医療センター 濱武 周平

「休日の過ごし方」

お疲れ様です。

今年度から兵庫県立尼崎総合医療センターに異動になり、阪神地区・地区委員となりました濱武 周平と申します。よろしくお願いします。

新年度が始まり、はや1ヶ月経ちますが皆様いかがお過ごしでしょうか。

自分は異動になり、前の職場を離れる寂しさや、新しい環境になる不安もありましたが、今の職場の方々に大変良くしていただき、仕事の流れを覚え、いち早く戦力になれるよう頑張っています。

さて、転勤のこととは打って変わって、コラムでは僕のハマっていることについてお話させていただこうかと思います。

このご時世なので休日はゲームしたり、漫画読んだり、YouTube等で動画やアニメを見ています。

中でも僕はゲームが大好きで、機種は時の流れで変われど、小さい時からずっとしています。

今はPS4のオンラインゲームをプレイしており、相手もCPUではなく、リアルタイムでそのゲームをしている人たちとマッチングするものです。4対1の非対称ゲームで、ゲーム内容は簡単にいうと、かくれんぼと鬼ごっこを混ぜたようなゲームです。4人チームは鬼に捕まらずに協力して脱出を目指し、1人の鬼は脱出を阻止するといったものです。鬼も複数キャラクターが存在し、「エルム街の悪夢」に出てくるフレディや「リング」の貞子など映画とコラボしたキャラクターたちも出てきます。

単純ですが、相手が人であることから、行動や戦略が十人十色で本当に面白いです。

1人でプレイすることもありますし、週末の夜になると、前の職場の方たちとライン電話を繋げてよく遊びます。

転勤してもこのような形で繋がりがあるのは本当にありがたいことです。

これだけゲームについて語りましたが、遠出や飲み会も大好きで、数年前はよく行っていました。

コロナ禍が落ち着くのはいつになるかわかりませんが、旅行や大人数での宴会などが当たり前にできる日常に早く戻れたらなと思っています。

最後まで読んでいただきありがとうございました。



3.新コーナー

せるツイート

～様々な角度から見てみよう～



「せるツイート」では、基本症例から難解症例、背景の物質や、油浸でみる細胞など様々な細胞像をゆる～いノリで出題または紹介いたします。

色んな角度から見た細胞像を気軽に共有しませんか？

もしかしたら、新たな発見があるかも！？

気になる細胞を「クイズ形式」や時には逆に教えてくださいと、「なぜかけ形式」で紹介したいと思います。

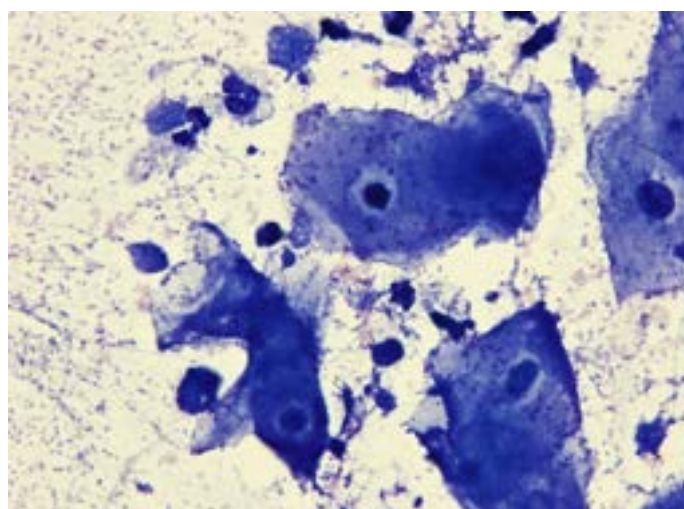
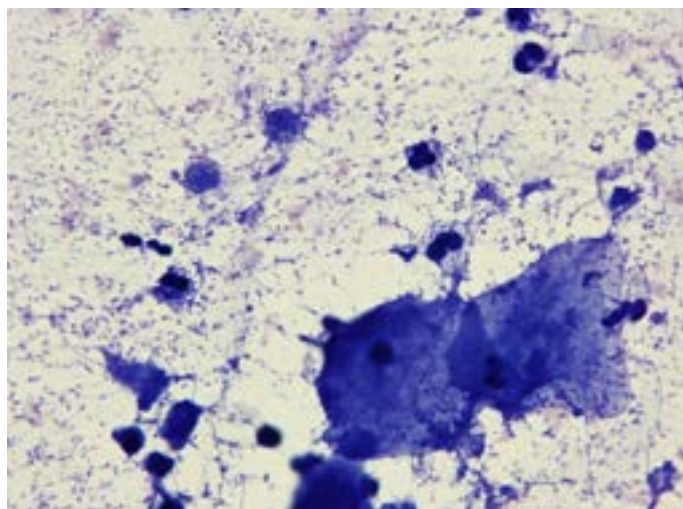
※奇数月は問題、偶数月は回答やご意見を掲載いたします。

症例3の問題はこちら↓

これって何だろう！？

＜症例3＞ 検体：子宮頸部擦過（ギムザ染色）対物×100（油浸）

※対象がどれかもお考え下さい。



4. 編集後記

ジャーナル担当:岡田、片山、黒田、坂本、濱武

5月8日は母の日でしたね。

来月の父の日と兼用で、高校生の子供がペアの焼酎グラスをプレゼントしてくれました。

「こんなものをくれるようになったか」と感心しつつ、保育園の時に吸いもしないのに、粘土で作った灰皿をくれた事を思い出しく思いました。

いつもと中身は変わりませんが、少しグラスを変えてみただけで、また違った味と雰囲気になり新鮮に思えた気がします。

少しの変化でも日常生活に加えてみる事で、また違った発見があつて良いかもしれませんね。



※兵庫県細胞検査士会では、

メーリングリストへの登録をお願いしています！

兵庫県細胞検査士会メーリングリストでは、メールジャーナルを初め、勉強会等、様々な情報を配信しています。

ご職場やお知り合いの方などで、登録が未だの方がいらっしゃれば、ぜひこの機会にお勧め下さい！皆様のご協力をお願いいたします。

メーリングリストへのご登録、変更および登録解除はこちらから↓

兵庫県細胞検査士会 メーリングリスト

<http://www.hyogoct.com/ml-info.html>

兵庫県細胞検査士会へのお問い合わせはこちらから↓

<http://www.hyogoct.com/office.html>

兵庫県細胞検査士会ホームページ↓

<http://www.hyogoct.com/index.html>